

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——2022 年度 大川情報通信基金 研究助成——

助成対象 日本国内の情報・通信分野に関連する研究機関，教育機関に所属する研究者
金額 1 件あたり 100 万円
応募締切 2022 年 6 月 10 日（金）必着
問合せ先 大川情報通信基金
TEL [03] 3556-6028, FAX [03] 3288-2280
<http://www.okawa-foundation.or.jp/>

——2022 年度後期国際交流助成，2022 年度国際会議開催助成——

・2022 年度後期国際交流助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で，人間と機械の調和を促進するための研究活動を行う研究者の海外派遣，特に国際会議での論文発表及び短期在外研究のための海外派遣に対し，応募者本人に助成します。
金額及び件数 国際会議発表：1 件 40 万円以下，短期在外研究：1 件 70 万円以下，合計 10 件程度。
応募資格 ①日本国内に居住する 40 歳以下（申請日の満年齢）の研究者とし，国籍・所属機関を問いません。研究者とは，助成対象期間に研究機関に所属し研究に従事する者，もしくは博士後期課程（または相当）に在学する者。
②短期在外研究では①に加えて，5 年以上日本国内に居住する研究者であること。
③同一または重複内容で，既に他財団や公的機関からの助成や補助金を受けていないこと，または受ける予定のないこと。
応募方法 財団 HP の国際交流助成（後期）公募案内を確認してください。

・2022 年度国際会議開催助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で，人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催を対象として助成します。
金額及び件数 1 件 100 万円以下，10 件程度
応募条件 ①当該会議の開催場所は日本国内とし，応募資格者（申請者）は日本人研究者とし，次の要件を満たすこと。応募資格者（申請者）の要件は，当該会議において組織委員長もしくはプログラム委員長並びにこれに準じた責任ある役割を担っていること，あるいは国際会議からセッション・オーガナイザー等の役割を依頼されていること。小規模の国際会議（100 名未満）で若手の方の御応募を歓迎します。
②当該会議に対する他の財団等からの助成（予定を含む），または共催，後援等の有無は問いませんが，申請前に先方での問題の有無を御確認下さい。
③オンラインもしくはオンライン開催と実開催とのハイブリッド形式で開催される国際会議も助成の対象とします。

応募方法 財団 HP の国際会議開催助成公募案内を確認して下さい。

募集締切日 2022 年 6 月 30 日（木）（消印有効）

問合せ先 立石科学技術振興財団事務局
TEL [075] 365-4771, FAX [075] 365-3697
info@tateisi-f.org <http://www.tateisi-f.org/>

——キヤノン財団新研究助成プログラム（2022年募集）——

・研究助成プログラム「善き未来をひらく科学技術」

理想の未来の実現に向けて、予見される社会課題を解決するための革新的な基礎技術研究に対して助成。

1件あたり申請総額の上限：3,000万円（3件程度）

・研究助成プログラム「新産業を生む科学技術」

世の中でまだ知られていない新しい産業の創出につながる革新的な科学的研究に対して助成。

1件あたり申請総額の上限：2,000万円（10件程度）

応募期間 電子申請期間 2022年6月1日（水）10時～6月30日（木）15時

問合せ先 キヤノン財団 <http://www.canon-foundation.jp/>

——2022年度島津賞・島津奨励賞及び研究開発助成——

・島津賞

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果をあげた国内の研究機関に所属する功労者。ただし、文化勲章受章者、文化功労者、日本学工院賞受賞者は対象者から除く。

表彰の内容 賞状、賞牌、副賞賞金500万円

表彰件数 1件

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし、連名は不可。推薦書は当財団所定のものに限る。（注、なお、本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ6月27日（月）までに送付して下さい。）

・島津奨励賞

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究及び応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される45歳以下の若手研究者。

表彰の内容 賞状、トロフィー、副賞賞金100万円

表彰件数 3件以下

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし、連名は不可。推薦書は当財団所定のものに限る。（注、なお、本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ6月27日（月）までに送付して下さい。）

・研究開発助成

助成の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的な研究。

応募の資格 原則として、国内の研究機関に所属する45歳以下の新進気鋭の研究者（国籍不問）。

助成の採択数と金額 (1)「科学計測に係る領域全般」20件、総額2,000万円予定

(2)「科学計測に係る新分野」3件以下、総額300万円以下

応募の方法 当財団所定の申請書に必要事項を記入して、当財団宛に直接送付して下さい。

申込締切 2022年7月31日（日）消印有効

問合せ先 島津科学技術振興財団事務局

TEL [075] 823-3240, FAX [075] 823-3241

ssf@zaidan.shimadzu.co.jp <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/award.html>

——第39回井上學術賞——

・井上學術賞

候補者の対象 自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた2022年9月20日現在で50歳未満の研究者。

學術賞 賞状及び金メダル 副賞200万円 授賞件数は5件以内

（注）受賞者は、原則として1件につき1名とする。特に複数であることを必要とするときは、それらの研究

者の寄与が同等であることを示すこと。ただし、この場合も1件として取り扱う。

推薦方法 所定の用紙（下記 HP からダウンロードすること）に必要事項記載の上、2022年8月1日（月）までに本会事務局会員サービス部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者（2件以内）は理事会で選考し会長名で推薦します。

問合せ先 井上科学振興財団

TEL [03] 3477-2738, FAX [03] 3477-2747

inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp <http://www.inoue-zaidan.or.jp/>